



令和3年度 野木町施政方針

〈持続可能な開発目標(SDGs)に取り組みます〉



野木町長 真瀬宏子

町の行政指針は、将来像である「水と緑と人の和でうるおいのあるまち」の実現であり、まちづくりの基本理念である「やさしさとやすらぎに満ちた明るいまち」に基づき、人々が和やかに、明るく、思いやる、幸福感に満ちたまちづくりを進めてまいります。

そのためには町民、議会、行政が協働して戦略的に取り組んでいく施策として、「安全・安心のまちづくり」「少子高齢化対策」「町の活性化策」の3重点施策を中心に行政運営を行ってまいります。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、町民生活や経済活動の回復を中心としつつ、第8次野木町総合計画「キラリのぎプラン」後期基本計画および第2期野木町総合戦略の開始年次であるため、新たな節目の初年度として着実に施策を実行していきたいと思っております。

後期基本計画では、前期基本計画の検証を踏まえ、時代に即した考え方や事業を取り入れるとともに、社会的課題に向けた国際的目標でありますSDGsや、5Gなどの情報通信技術、さらには国土強靱化地域計画に基づいた防災対策の強化、新型コロナウイルス感染症対応策等を図りながら、総合的かつ計画的な施策の実施に取り組んでまいります。

さらに第2期野木町総合戦略につきましても、人口減少問題の解決に向けた施策に加え、野木町らしさを活かした持続可能なまちづくりを推進するための戦略となるよう、各種事業を盛り込みます。

1 安全・安心のまちづくり

災害対策

- ・逆川排水機場の耐震補強工事及び機械設備改修工事設計
- ・川西地区の水防拠点整備

新型コロナウイルス感染症対策

- ・避難所へのパーテーション購入
- ・保育園における感染症防止対策用品購入補助
- ・ワクチン接種体制の構築

まちの安全策

- ・全町避難訓練
- ・安全安心見守りネットワーク事業

通学路対策

- ・町道一級幹線5号線道路改良工事
- ・町道一級幹線6号線防護柵設置工事

～ 野木町の 3

2 少子高齢化対策

子育て支援策

- ・18歳までの医療費無料化
- ・出産祝金
- ・第3子以降小中学校等入学祝金支給
- ・子育て世代包括支援センターの充実
- ・保育園・学童保育待機児童ゼロへの取り組み

【学校教育部門】

- ・非常勤講師、支援員、スクールカウンセラー等の加配
- ・GIGAスクール整備
- ・給付型奨学金制度
- ・ALT全校配置
- ・英検3級の検定料補助
- ・小学校教職員の英語力向上のため、英語力向上推進リーダーの配置
- ・学校図書館司書の全校配置
- ・図書購入費の増額
- ・ブックスタート、ブックプラスワン事業の継続

- 予算編成の基本方針 -



施政方針全文
はこちら

重点施策 ～

高齢者支援策

- ・健康寿命の延伸や健康増進のために、各種教室や講座の開催
- ・フレイル予防教室の開催
- ・ふれあいサロンや老人クラブ等の活動を継続支援
- ・GPS機能付き位置探索システムの利用助成
- ・軽度生活支援事業
- ・外出支援事業
- ・配食サービス
- ・ゴミ出しサポート
- ・通院時タクシー料金助成
- ・見守りキーホルダー交付

総合相談支援策

- ・総合サポートセンター「ひまわり館」において、健康、福祉、子育て、障がい、生活困窮、介護等の総合相談窓口の開設
- ・地域包括支援センター、障がい者相談支援事業所の設置
- ・子育てサロンの開催、フードドライブの実施

③ 町の活性化策

観光の活性化

- ・第30回ひまわりフェスティバルの開催
- ・瓦窯オープン5周年に合わせフラワーカーペット事業、レンガ窯フェスタの開催

農、商、工の活性化

- ・農業経営安定化事業
- ・中小企業融資策
- ・企業誘致奨励関連事業
- ・農業の法人化や経営規模の拡大
- ・新規就農者の育成等

健康タウン促進策

- ・肺がん、大腸がん検診の自己負担ゼロ

いちご一会とちぎ国体の推進

- ・リハーサル大会の開催
- ・野木中学校体育館防球ネット修繕工事

移住定住の促進

- ・定住促進補助の継続
- ・移住支援金等の継続